

平成 17 年度 事業 報告 書

特定非営利活動法人 アイ・エス・オー有効活用センター

事業期間

平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日

事業の成果

設立 4 年目として、ISO の普及活動、支援活動がいくつか実施できた。事業としては、自己宣言型 ISO9001 の認定支援・コンサルと ISO14001 や労働安全衛生に関するコンサル相談、改善指導等の支援活動を 4 つの企業・法人について行った。また、2 組織の賛助会員が増加した。運営体制等は、運営も定着したことから 2 ヶ月毎の理事会の定例化が確立し、普及に向けての自己診断チェックシートも改定した。さらに、16 年度計画には明確でなかったが、大阪市、大阪府の支援で実施された大阪城公園での大阪フェスタ、万博公園で開催された環境フェスティバルに参加して P R ・宣伝の活動を展開した。なお、内部監査代行業は今後の活動で普及できる目途がついた。

事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1) セミナー事業

滋賀県立大で開催予定を検討していたが、実施できなかった。

(2) コンサル事業

・無料相談

【内 容】構築・運用の無料相談

【実施場所】アイ・エス・オー有効活用センター事務局

4 社より問合せがあり、電話による対応を行った。

・企業支援

【内 容】構築・運用コンサル

【実施場所】ISO9001 構築希望 2 企業からの要請で自己宣言型取組みを指導(無料)。

ISO14001 取得企業の更新審査後の支援コンサルを実施(有料)

労働安全衛生のシステム構築の相談を 1 法人に実施(無料)

(3) ISO 監査事業

1) 【内 容】第三者による内部監査 (ISO14001)

【実施場所】ISO14001 認証のメンテナンス会社から、規格改定の相談があった。

2) 【内 容】自己宣言型 ISO9001 の認定

【実施場所】ISO9001 の自己宣言型認定希望の建設会社の第 1 回内部監査を実施後の 2 回目内部監査は、延期となった。

社員総会の開催状況

平成 17 年度総会は、平成 17 年 5 月 21 日(土)に大阪梅田の大阪駅前第 2 ビル 2 階の北大会館会議室で開催、約 14 名が参加し、平成 16 年度事業報告書、収支報告書、財産目録の承認事項を承認した。また、17 年度の事業計画書、予算書について議論し、承認をした。

理事会その他の役員会の開催状況

理事会は、2ヶ月に1度の開催となり概ね偶数月の第一月曜日と定め、以下の日程で実施した。

平成17年度	第1回	2005.04.4(月)	18:30~20:30	ISO有効活用センター事務局
"	第2回	2005.06.6(月)	18:30~20:30	ISO有効活用センター事務局
"	第3回	2005.08.1(月)	18:30~20:00	ISO有効活用センター事務局
"	第4回	2005.10.3(月)	18:00~20:00	ISO有効活用センター事務局
"	第5回	2005.12.5(月)	18:00~20:30	ISO有効活用センター事務局
"	第6回	2006.02.6(月)	18:30~20:00	ISO有効活用センター事務局

平成 18 年度 事業 計 画 書

特定非営利活動法人 アイ・エー・オー有効活用センター

事業の実施方針

- ・平成 18 年度は、広報活動をいっそう展開しつつ、事業化の進展と会員拡大を目指す。
- ・事業活動としては、内部監査の代行を中心とした有効活用の支援を重点に、自己宣言型の ISO 普及に力を入れた展開をする。特に ISO の認証済企業で効果の十分でない中小企業を対象に内部監査代行を呼びかける。また、大学との連携セミナーの確実な実施の定着を図る。構築のための無料相談を実施し、必要な企業での 1 ～ 2 回の内部監査の実施を目指す。内部監査代行事業としては、収益性と会員拡大とあわせた展開にも配慮して前進を図る。

事業の実施に関する事項

1 特定非営利活動に係る事業

(1) セミナー事業

- 【内 容】大学連携セミナー
- 【実施場所】滋賀県立大学、大阪産業大学等
- 【実施日時】6 ヶ月に 1 度 年間 2 回開催
- 【事業の対象者】学生、企業の ISO 推進者、ISO に興味のある方
- 【収 入】10 万円
- 【支 出】6 万円（講師料 2 万円×2 回、資料費用 2 万円）

(2) コンサル事業

- ・無料相談
 - 【内 容】構築・運用の無料相談
 - 【実施場所】事務局（エス・ティー・アート内）
 - 【実施日時】毎月第 2 月曜 PM6:15～PM9:15 年間 10 回開催
 - 【事業の対象者】要構築希望個人又は団体
 - 【収 入】0 円
 - 【支 出】0 円
- ・企業支援
 - 【内 容】運用支援等コンサル
 - 【実施場所】要支援希望団体
 - 【実施日時】適時
 - 【事業の対象者】ネットによる要請を受けた希望団体
 - 【収 入】7 万円×4 社 = 28 万円
 - 【支 出】講師料 1 社 5 万円×4 社 = 20 万円 + 会議費等

(3) ISO 監査事業

- 【内 容】第三者による内部監査及び自己宣言型認定の内部監査
- 【実施場所】要構築希望団体
- 【実施日時】適時
- 【事業の対象者】要内部監査希望団体
- 【収 入】10 万円（1 回）×2 社 = 20 万円
- 【支 出】講師料 1 社 5 万円×2 社 = 10 万円 + 会議費等

(4) 情報発信・広報

- 【内 容】HP を更新し、情報発信に努める。メールによる内部監査代行を宣伝する。
- 【支 出】監査事業費を活用する